

# 議会だより おかがき

No.128 10・11月臨時会・12月定例会 令和3年1月25日発行



2～3 ● コロナ対策で補正予算可決

5～7 ● 町政を問う

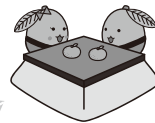
表紙への想い 早くコロナが終息しますように ～しめ縄に願いを込めて～ (こども未来館にて)

# 720万円 主な使いみち

臨時会  
定例会

10  
・  
12月

概要



## ■新型コロナウイルス感染症対策

### Go To イート 岡垣版

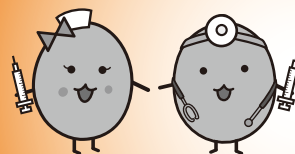


1,000万円



新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、福岡県で利用できる「Go To イートプレミアム付食事券」を岡垣町内対象店舗で使うと1,000円につき200円が還元（キャッシュバック）されます。キャンペーン実施期間は令和3年3月31日（予定）です。

### 高齢者等のPCR検査支援 ワクチン接種に向けて



2,100万円

自覚症状がなく、本人が希望している方に対してPCR検査（1人1回）の助成を行います。対象者は65歳以上の方、60歳から64歳で基礎疾患を有する方です。

あわせて、新型コロナウイルスワクチン接種に向けての準備を進めていきます。

### 保育所の支援へ



350万円

感染症対策で延長保育や一時預かりのために保育士を増員したり、衛生用品の購入をするために、保育園を支援します。

### 学習指導のスキルアップへ



350万円

タブレット端末の  
保管庫  
（充電機能付）

子どもたち1人一台の端末を配備する前に、先生たちがより良くタブレットを使うための準備と指導を強化します。



## ■その他主な補正予算

- |                                   |         |   |       |
|-----------------------------------|---------|---|-------|
| ・吉木小学童保育室の増設<br>（学童を利用する児童が増えるため） | 3,139万円 | ・コミュニティバス運行委託料<br>（感染症の影響で利用者が激減したため）   | 714万円 |
| ・結婚新生活を応援します<br>（新婚生活のスタートを応援）    | 120万円   | ・町有林の間伐事業<br>（野間水貯蔵タンクのある山と高倉の6.1haを整備） | 250万円 |



# 10月臨時会・12月定例会補正予算 合計 1億

## 見える化×電子化＝開かれた議会

議会中継工事費 1,180 万円

## 議会中継を始めます ～町民と寄り添う議会へ～

### 中継 導入までの経緯

岡垣町議会では、議会中継の導入について、平成15年から協議してきました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、議会では、マスクの着用、手指消毒の徹底や、傍聴席の距離を空けるなどの対策をしてきました。しかし、「傍聴に行きたいが、感染のことを考えると怖くて傍聴に行けません」という声などがありました。全国的には、傍聴ができなくなるなどの事態も起こりました。

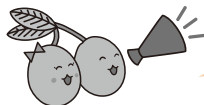
そのような状況下、議会中継が国による「新しい生活様式」に該当することとなったため、国の交付金を活用し、導入することを決定しました。



6月議会から議会中継が始まる予定です。当面は、録画中継をYouTubeで配信し、世界中の方が視聴できるようにになります。また、スマホなどでも簡単に見ることができます。

私たち議員もその自覚を持ち、今まで以上に議案の研究を深めて、施策に反映できるようにして質問など行っていきます。

議会中継をみんなに見てほしいな



## ＝タブレット活用開始

岡垣町議会では計3回のタブレット研修を行い、12月議会から、タブレットを使っての議会が始まりました。(1年間は議案書を併用します)

ペーパーレス化だけでなく、内部事務の効率化がアップします。タブレットを活用し、より一層の調査・研究を深めていきます。



### タブレット 導入までの経緯

平成27年、ペーパーレス化や内部事務の効率化などを目的に、議員から議長へタブレット端末の導入を提案したことを契機に調査、研究を重ねてきました。

令和2年7月の臨時会で、決定しました。

# 議決の状況について

議員の賛成○・反対●・除斥除・退席退・欠席欠

内 容	採決日	議席番号 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			木原 大輔	市津 広海	太田 清人	曾宮 良壽	太田 強	平山 正法	横山 貴子	安里 雅恵	神崎 宣昭	三浦 進	広渡 輝男	川地 啓輔
令和2年度 岡垣町一般会計補正予算 (第7号)	10/30	賛成多数 可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町役場庁舎本館空調設備改修工事請負契約について	10/30	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	11/16	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
岡垣町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	11/16	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○
岡垣町教育委員会委員の任命について	12/4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町教育委員会委員の任命について	12/4	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岡垣町公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町一般会計補正予算 (第8号)	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第2号)	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町水道事業会計補正予算 (第3号)	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度 岡垣町下水道事業会計補正予算 (第3号)	12/15	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は地方自治法の規定により議決には加わりません。

## 議会の動き

前回定例会終了後の本会議・委員会・協議会等についてお知らせします。

月日	委員会等	議 題
10月6日	その他	三里松原保全活動
10月14日	総務産業	閉会中の継続調査・波津漁協との意見交換会
10月19日	全員協議会	新型コロナウイルス感染症対策
10月21日	総務産業	閉会中の継続調査
10月22日	議会運営	第4回臨時会運営
10月30日	本会議	第4回臨時会(1日間) 連合審査会・全員協議会
10月30日 11月11日 ・19日	研修会	タブレット端末操作研修会(3日間)
11月13日	議会運営	第5回臨時会運営
11月16日	本会議	第5回臨時会(1日間) 総務産業常任委員会
11月18日	研修会	議会広報研修会
11月20日	議会運営	第4回定例会運営
12月4日 ~15日	本会議	第4回定例会(12日間) 本会議・一般質問・委員会・ 全員協議会
12月22日 ・25日	議会広報	議会だより編集

### 3月定例会のお知らせ

**3月2日(火)**  
開会の予定です

会議録を  
閲覧してみませんか

岡垣町議会ホームページ  
<http://www.town.okagaki.lg.jp/090/>





# 町政を問う

一般質問は町民を代表し、

町長・教育長などに

町の方針や施策を問います。

ページ	議員氏名	内容
6	川地 啓輔	◇1. 地域とのつながりについて 2. SDGs への取組について
6	平山 正法	1. 新型コロナウイルス感染症第3波への対策について
7	曾宮 良壽	1. 教育の目的について 2. 学校教育について 3. 生涯教育について ◇4. 町の目的について
7	安里 雅恵	1. 災害時における新型コロナウイルス感染症対策について

◇はこの議会だよりに掲載できなかった質問です



川地 啓輔 議員

議員

町長

意識したまちづくりを

SDGsへの取組は

川地 より住みやすい町を目指す一つの手段としてSDGsの活用や町としての関連は。

町長 SDGsの特徴である社会・経済・環境をめぐる広範囲な課題に統合的に取り組むという考え方は、豊かな自然と共生する岡垣町のまちづくりに合致するものと思います。国際社会の一員として町としても取組を行い、目標達成に貢献する必要があると考えています。

川地 SDGsを小中学校教育にどう取り入れていきますか。

教育長 小中学校では持続可能な開発のための教育(ESD)として持続可能な社会実現に対する学びが取り入れられ、様々な教科で学んでいます。今後も研修等を実施するなどして推進の鍵となる教職員のSDGsに対する理解を深め、ESDの取組を推進していく考えです。

川地 SDGsの特徴の一つである民間団体・企業との連携はどうされますか。

町長 将来的な人口減少は、町の強みでもあった協働のまちづくりの担い手

不足が懸念されることから、総合計画素案において、企業も協働のパートナーとして位置づけています。今後のまちづくりにおいては、これまでまちづくり活動への参画機会がなかった住民の方々も含め、民間団体や企業との連携が不可欠なものであると考えています。※SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された持続可能な開発目標。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs 17のアイコン



平山 正法 議員

議員

町長

対象者を高齢者に絞る

社会的検査の実施を

平山 9月議会でPCR検査センターの設置を求めた結果、おんが病院にPCR検査センターが設置されました。

町長 今後は、医療機関、介護・福祉施設、保育園・幼稚園、学校、学童クラブなど、クラスターが発生すれば多大な影響が出る施設等に、町が支援して、定期的な社会的検査を行い、感染拡大を未然に防ぐべきではないですか。

町長 一般的にPCR検査は、感染の疑いがあり、保健所や医師が必要と認めた人に対して行うものです。社会的検査のように、症状がなく感染の疑いの低い人で、検査を希望する人に対して検査を行い、結果が陰性だったとしても、その先も感染しないことを保証するものではありません。そのため、継続した複数回の検査が必要になります。

町長 町では、症状がなく感染の疑いの低い人への検査については、社会的検査の対象者全員ではなく、感染すると重症化しやすい高齢者等に対象者を絞り、PCR検査の補助ができるよう県や遠賀中間医師会と調整しました。

平山 医療体制を守るためにも、感染

防護具等を医療現場に届けるなどの対策も必要ではないですか。

町長 現在、感染予防に関する資材は入手しやすい状況であり、各医療機関が必要枚数を購入して診療しています。今後、マスクや防護服等を必要に応じて医療機関に配布できるよう、備蓄を計画的に進めていきます。



新しく設置されたPCR検査センター



曾宮 良壽 議員

議員

教育について問う

教育長

社会変化への対応力を

**曾宮** 学ぶことはもともと人間が持つ天賦の才と捉えています。その学ぶ力を最大限引き出すことが教育を考える上で重要と思いますが、どういった認識を持って学校教育や生涯教育と向き合っていますか。

**教育長** 教育の目的は、人生を健やかに生きていくための力を身につけさせる人づくりと考えています。変化を続ける社会に対応できる力をつけるため、子どもから大人までその発達段階や希望に応じた能力を、それぞれの立場で身につけられるようにすることと捉えています。日本や世界で羽ばたき、岡垣町を愛し興す人材育成を図って行きたいとの思いで教育と向き合っています。

**曾宮** 特に昨今、住民の多くから大幅な気候変動や海洋プラスチック（海洋汚染）といった環境問題を心配する声が多数寄せられています。

これにはSDGsといった、人類あげての取組が重要ですが、環境教育についてはどう対応していきますか。

**教育長** 小学生では社会科や理科など



環境教育は今後ますます重要に

で、また中学生ではそれにとどまらず技術科でも環境問題に触れ学習しています。さらには、清掃活動、社会科見学、河川学習や自然体験教室などでも環境保全についても学んでいます。生涯学習では、公民館講座で三里松原、ゴミ問題等をテーマとした教育を、出前講座でも環境・生活分野で10講座のメニューを用意し、啓発に取り組んでいます。



安里 雅恵 議員

議員

町長

避難所の感染症対策は

衛生対策の徹底を

**安里** 台風10号の豪雨を経験しての初動体制の評価をお尋ねします。

**町長** 多くの避難者が想定されたため、早い段階から情報収集に努め、分散避難を呼びかけるなど早めの対応ができたと感じています。

**安里** 感染症対策をした避難所の開設で何か課題はありましたか。

**町長** 避難所運営職員を増員したため、受付に多くの避難者が並ぶなどの大きな混乱はありませんでしたが、パーティションの設置など避難所設営に時間を要しました。

**安里** 感染症対策用品はどのように備蓄していますか。

**町長** 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用するなど計画的に備蓄を進めています。

**安里** 感染が疑われる人も、必要な時には躊躇なく避難所を利用するため、医療機関との連携はいかがでしょうか。

**町長** 発熱などの症状がある場合は専用スペースでの滞在となり、保健所に連絡し対応します。なお11月から発熱

などの症状がある人は、まずかかりつけ医に相談することとなりました。

**安里** 感染症対策をした避難所について住民への周知と理解に情報提供が大切です。町民一人一人が適切な行動を自主的に判断できるように、丁寧な情報発信とさらに工夫が必要だと思います。いかがでしょうか。

**町長** 平時から災害への備えや災害発生時の迅速な避難行動につながるような様々な方法で情報発信に努めます。



台風10号時のウエーブアリーナの様子

# 委員会視察研修・活動レポート

## 地方創生へ向けて

総務産業常任委員会

日時 10月14日及び21日  
場所 役場・波津漁協本所  
町内各現場

委員会が掲げる①地方創生、②国道3号岡垣バイパス4車線化の促進、③防災などの調査課題の中で、コロナ禍ではありませんが、地方創生の推進の視点から、調査並びに意見交換会などを行いました。



漁協との意見交換会

10月14日にまず第1弾として、令和2年度で予算化している西部地域観光振興構想の進捗状況、福岡県が計画している「びびき灘自転車道」の整備計画の概要について調査を行い、午後からは遠賀漁業協同組合波津本所で刀根組合長をはじめ組合員との間で、漁業の課題や振興の方策について活発な意見交換を行いました。漁協振興については、課題解決に向けてさらに調査研究を進めます。

第2弾は、10月21日に町が抱える課題のうち、まず国土交通省が推進しているコンパクトシティ&ネットワークを推進するため、岡垣町立地適正化計画の策定へ向けての取組と、都市計画マスタープランや海老津駅前周辺整備計画は、町の土地利用を進める表裏一体的な性格であり、緊急な課題であることから取組状況について調査を行いました。

また人工森林や自然林の荒廃対策として森林環境譲与税や福岡県森林環境税の効率的な活用方法や、イノシシの被害が拡大の一途をたどっており、福岡県特定鳥獣(イノシシ)管理計画(第6期)の取組について調査を行いました。

午後からは、現在計画されている原海老津線バイパス(公園通りから3号線バイパスに連結する道路)の工事現場や、計画決定されている岡垣宗像線バイパス(国道3号線バイパスと国道495線を結ぶ計画道路)の用地買収などへ向けた早期取組等や、橋梁老朽化により通行禁止になっている高倉地区の関前橋の早期改修へ向けた取組状況の調査を行いました。



原海老津線バイパスの視察

あわせて、大雨時に水田や道路などの冠水・湛水から災害の防止やライフラインを確保するために

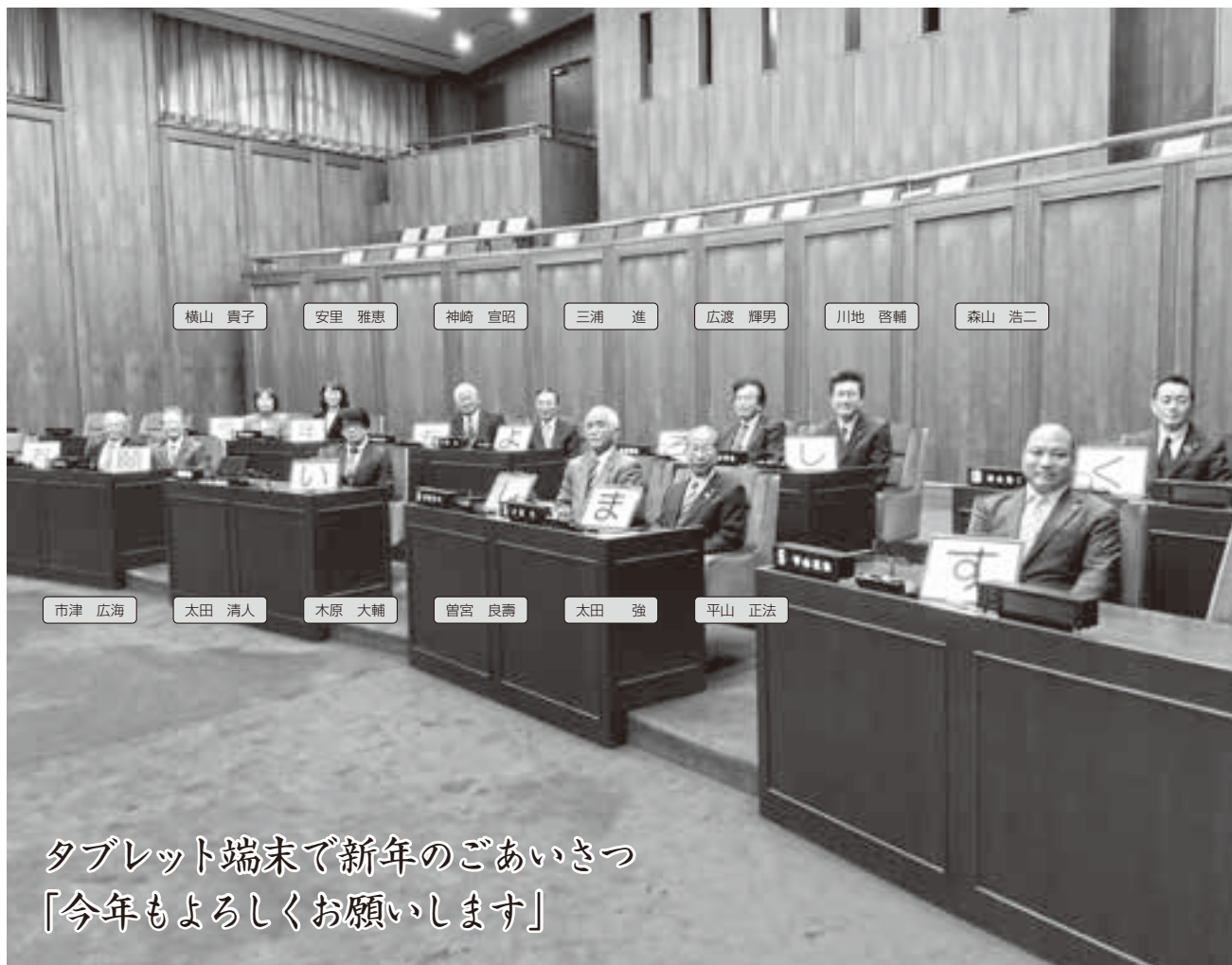
主要河川に強制的に排水する目的で設置された排水機場や、潮害などを防止するために県営河川汐入川の河口に設置されている河口水門(防潮樋門)の老朽化の状況と対策へ向けた調査を行いました。



排水機場の視察(新松原)

今回調査を行った項目については議会の権能の中で引き続き実現化へ向けて、調査及び提言を行うため、12月議会においても議会閉会中の調査項目について取り組んでいきます。





横山 貴子   安里 雅恵   神崎 宣昭   三浦 進   広渡 輝男   川地 啓輔   森山 浩二

市津 広海   太田 清人   木原 大輔   曾宮 良壽   太田 強   平山 正法

タブレット端末で新年のごあいさつ  
「今年もよろしくお願ひします」



岡垣町議会議長  
森山 浩二

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2020年は、世界中の人々が新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、外出自粛のために会いたい人に会えず、もどかしく感じた方も多いと思います。

そのような状況下で、ご自身の危険を顧みず医療等に従事される方々に心から感謝申し上げます。

議会といたしましては、感染対策を万全にしなが  
ら、定例会4回のほかに、臨時会5回、全員協議会

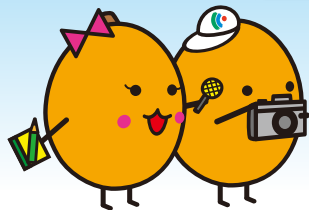
1回、研修会3回を開催し、急を要するコロナ対策や議会改革などにスピード感を持って取り組んでまいりました。

新年を迎え、私たち議員一同、決意も新たに住民の皆様の声に活  
力あるまちづくり  
に全力を尽くしてまい  
ります。

本年も皆様方の議  
会に対するご理解と  
ご協力をお願い申し  
上げて、ご挨拶とい  
た  
します。



びわりんびわすけの



# ちいきのちから

団体紹介：第4回 ～金比羅山を愛する会～

この企画は、岡垣町で頑張っている皆さんに取材を行い、活動の内容や町や議会への要望などを取材しています。

毎日午前6時から清掃しています  
今年で40年目！まだまだ頑張ります

(取材日)

令和2年12月5日

(代表)

4代目(27年目)

野見山 徳夫さん(87歳)



**Q この活動を始めようと思ったきっかけは何ですか？**

A 金比羅山の途中に藪があり、登りたくても登れない人がいたので、何とかしたいと思ったからです。

**Q いちばん苦労したことは何ですか？**

A イノシシの被害が4～5年前から多発しています。特に、側溝の周辺の土を掘り起こして、落とされた土や木の葉がいつも溝につまって困っています。

**Q 岡垣町や町議会に望むことは何ですか？**

A 側溝を改修してほしいです。

**Q 嬉しかったことは何ですか？**

A 町制施行50周年記念で、特別表彰されたことです。この活動は1人ではできません。グループのみんなが協力してくれていることです。

**Q 住民のみなさんへ伝えたいことはありますか。**

A 散歩するのに金比羅山が最適です。健康づくりのつもりで、一度は登ってみてください。



見晴らしの丘からの眺望

金比羅山を愛する会は、昭和55年に「岡垣町金刀比羅の森を愛する会」という名称で結成し、平成16年に「金比羅山を愛する会」に変更して現在に至ります。

活動内容は、神社境内やその周辺、鳥居までの参道の清掃を行っています。また、側溝改修、森林の間伐や倒木の枯れ木処理、新年に向けてのしめ縄作りへの参加、参拝者記帳の整理など行っています。

金比羅山は標高140メートルで、その頂上には白峯神社があり、中心市街地から遠くは三里松原を望むことができます。また、四季折々の花が咲くなど、一年を通して散策ができます。

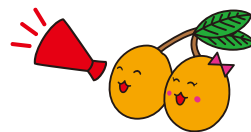
平成19年度に福岡県快適な環境スポット30選にも選ばれ、金比羅山を愛する会はテレビ取材も受けました。



国旗掲揚台を改修



斜面での清掃作業は大変



金比羅山は、毎日約40の方が登っているんだよ！見晴らしの丘からは、世界遺産の沖ノ島まで見える時があるんだって！！